



公民館だより

公民館で、
学ぼう！集まろう！
つながろう！



新年明けましておめでとうございます

旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。昨年度は、新型コロナウイルスが5類に移行したことで、公民館で行われていた夏まつり・文化祭等の行事をコロナ禍前とほぼ同じ規模で実施することができました。これもひとえに地域の皆様のご協力の賜物だと深く感謝申し上げます。令和6年も、笑顔あふれる1年間になりますよう心よりお祈り申し上げます。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

細川町公民館 職員一同



ひよこクラブ・なごみ会合同クリスマス会



12月14日（木）「ひまわりウインドアンサンブル」の皆さんをゲストに招いて、乳幼児教育学級（ひよこクラブ）となごみ会合同のクリスマス会を開催しました。クリスマスソングの演奏や絵本の読み聞かせ、簡単なストレッチなど多世代の心温まる交流ができました。その後サンタクロースとトナカイが登場しプレゼントが配られました。手作りの心のこもった飾りつけやパフォーマンスで楽しいひと時でした。



ひよこクラブ 2月の予定

- 1日（木） 10：00～「親子遊び」 講師：児童センター職員
- 15日（木） 10：00～「体操教室」 講師：川村 侑香里 さん



細川地域学校 いろいろたいけん隊 第3弾

細川地域学校 いろいろたいけん隊 第3弾「山田錦で〇〇〇〇してみよう！」が始まりました。12月9日（土）には県議会議員の村岡真夕子さん、12月23日（土）は麴マスターの村主さやかさんをお迎えして山田錦のことを学んだり、山田錦のおにぎりや麴を使ったおやつなどを試食したりしました。次回は1月13日（土）、2月10日（土）です。子どもたちがこの体験からどんな学びをするのか楽しみです。



2月の買い物体験会のご案内

2月13日（火）・2月14日（水） イオン三木店
 問合せ 細川町公民館 ☎86-2059
 （※詳細は先月配布したチラシをご覧ください）





細川町子ども会「スケート教室」



12月10日（日）、PSKピュアスポーツ柏原で細川町子ども会「スケート教室」を開催しました。多くの参加があり楽しい一日を過ごしました。



住民学習のまとめと小中学生人権作文

前号の公民館だよりにて、11月26日（日）細川町豊かな町づくり推進大会が実施されたことのお知らせしました。今号では、そこで発表された住民学習のまとめ（抜粋）、豊地小学校6年 藤岡幸村さん・三本中学校3年 山本沙綾子さんが朗読した人権作文を紹介します。

令和5年度細川地区住民学習のまとめ

1 細川地推協の取組の概略について

6月21日の細川地推協総会において、令和5年度の重点目標として「人権意識と人権感覚を高め、差別のない、こころ豊かな人権文化に満ちた地域づくりをめざす。」と決定した。

6月・7月には、各地区区長さん・社会教育推進委員さん等を住民リーダーとする研修会を2回開催し、7月から8月にかけて各地区の住民学習が実施された。

2 住民学習参加状況について

今年度は全22地区で住民学習を実施し、437名の方が参加された。令和2年度から3年間はコロナ禍のため、多くの地区で参集型ではなく、各家庭での実施をされていたため、それまでよりも参加者が多くなった。

今年度は、新型コロナが5類に移行するに伴って、参集型の住民学習を実施する地区が増えた。しかし、コロナ禍前の令和元年度と比較すると、今年度は106名、町人口に対する参加割合は7.6パーセント高くなった。

各区長、社会教育委員が住民学習を工夫したり、地区でお声掛けをしたりした結果だと思われる。

3 住民学習実績について

年代別の参加者数等について、参加者数を年代別に見ると、「60代」の方が最も多く、次に「70代」「50代」「40代」と続いている。「50代～70代」が全体の78.7%を占めている。この傾向は以前から続いており、昨年度と比べてもその傾向は強まっている。若い世代の参加者をいかに増やしていくか、参集型の住民学習会で各家庭から複数の参加をいかに促していくかが課題である。ただ、参集型の住民学習でも地区の戸数よりも多い参加があった地区が複数あり、今後その地区の取組が参考になってくるのではないかと考えられる。

4 住民学習会の参加回数について

「5回以上」の方が最も多く、全体の67.3%を占めている。3年間のコロナ禍で、各家庭で学習する地区が多かったことから、「はじめて」「2回目」「3回目」の参加者がコロナ前よりやや多くなっている。逆に、今年度参集型が増えたためか、昨年度と比べると「はじめて」「2回目」「3回目」の参加者が減少している。

5 研修の評価について

今年度も、自治会ごとに「開催方法」や「学習内容」を選択する方式をとった。「よい」と「まあまあよい」を合わせた肯定的(こういていき)評価は、67.4パーセントあり、昨年度より上がっている。また、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた否定的評価は5.4パーセントであり、昨年度より下がっている。学習による評価は参集型で地区の方と意見を交流できた形での住民学習会で評価が高い傾向があった。

<人権作文> 「高齢者にやさしい社会へ」

三木市立豊地小学校 6年 藤岡 幸村

ぼくの家族には、九十代のおじいちゃんとおばあちゃんがいます。

おじいちゃんとおばあちゃんを見ていると、歩くのが遅かったり、階段を上っているときに、こけそうになったり、耳が遠かったり、さっき話したことをすぐに忘れてしまったりするなど、いろいろな事があります。

そこで、ぼく達で、おじいちゃんとおばあちゃんが困っていたら、手伝っています。例えば、歩くときに手を貸したり、高いところに物があるときには、物を取ってあげたり、買い物した荷物を持ってあげたりしています。また、おじいちゃんやおばあちゃんが何回も同じことを聞いてきても、やさしく教えるように心がけています。なせなら、おじいちゃんとおばあちゃんは、ぼくが小さい頃、わからないことをやさしく教えてくれたり、一緒に遊んでくれたりしてとっても嬉しかったからです。だから、やさしくしたいと思ってお手伝いをしています。

おじいちゃんとおばあちゃんは、ぼく達家族が手伝ってあげると、嬉しそうな顔をしています。ぼくはそんな表情を見ると、大変な時もあるけど、手伝ってよかったなと思います。

ある時、町で買い物をしていると、ぼくのおじいちゃんとおばあちゃんのような高齢の方がいました。その方は、物を取るのが大変そうでした。いつもは、自分のおじいちゃんやおばあちゃんだからすぐに手伝うことができます。けれど、そのときぼくは、知らない人だったので、「なんて声をかけたらいいんだろう。」と悩んでしまい、手伝うことができませんでした。

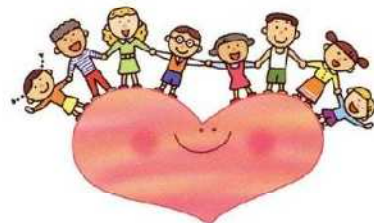
そのあともぼくは、その方が物を取れたのだろうかずっと気になっていました。結局、高齢の方がどうしたのかわからないままになってしまい、あの時声をかければ高齢者の方の手助けができたかもしれないと後悔しています。

次こそは、自分のおじいちゃんやおばあちゃんに接するようにお手伝いをしたいと思いました。

今の社会は、他人に対して無関心な人が多いと思います。それは、他人と関わることでリスクが生じてしまうかもしれないからだだと思います。他の人が困っているとき、少しでも心配をして欲しいと感じます。ぼくは、一人一人が気を配り、「対話」をし、人が困っていたら自分にできることをしていけば、もっと「やさしい社会」になっていくと思います。

一人一人が、自分のことだけでなく、他の様々な人の立場に立って考え、行動するようになると、高齢者だけでなく、障がい者や小さい子ども達などにも、きっとやさしい社会になると思います。

立場の弱い人にやさしい社会は、みんなにとってもやさしい社会です。ぼくは、困っている人を見かけたら、「まずは声をかける」ことから始めようと思います。みなさんも自分でできることを考えてみてください。これからみんなで、だれにとってもやさしい社会をつくっていきましょう。



<人権作文> 「無責任な発言」

三木市立三木中学校 3年 山本 沙綾子

みなさん、2023年3月に行われたWBCを覚えているでしょうか。この大会で日本は3大会ぶりの3度目の優勝を果たし、大盛り上がりでした。MVPに輝いた大谷選手や13打点で大会記録を更新した吉田選手、侍ジャパンのムードメーカー、ヌートバー選手など他にも多くの選手が活躍しました。

そんな中、私が注目したいのは村上宗隆選手です。日本の最年少三冠王で「村神様」の愛称で親しまれています。しかし、大会序盤、村上選手は不調に苦しみました。三冠王で期待も大きかった分、私も衝撃が大きかったことを覚えています。SNS上では「村上選手頑張れ!」「信じているで」などの励ましや応援コメントもありましたが、一部では「村上下げろ」や「何やってんの?」などの心ないコメントもありました。

でも、私たちの不安を裏切り村上選手は打順を一つ下げていどんだ準決勝・メキシコ戦でサヨナラ逆転タイムリー、決勝・アメリカ戦で同点ホームランを打ち、日本の優勝に大きく貢献しました。すると、SNS上では、お祝いコメントであふれ返りました。これには批判コメントをしていた人たちも「手のひら返し」の反応を見せました。

この一連の流れを見て、私は自分の発言に責任を持てる人間になりたいと思いました。先ほどのような批判コメントをするような人は自分の意見を持たず、目の前で起こったことだけで発言しています。

また、このような批判コメントは村上選手本人にも届いているはずですが、いつもと違うことは本人が一番理解していると思います。他の人の何倍も何十倍も練習を重ねてやってきて、好き勝手に言われることはとても辛いと思います。

私はバレーボールをしています。野球と同じチームスポーツです。試合中私がミスしたとき、チームメイ

トは私のもとに寄って来て「次! 次!」「おしかった〜切り替えていこう!」と励ましの言葉をたくさんかけてくれます。だから私は自分の力を信じて、次のプレーも自信を持ってすることができます。もし私がチームメイトから「何でミスするん?」「他の人と代わってほしい」と言われたら、立ち直れる自信がありません。村上選手はそれを何千何万件と受けているので、辛さは私とは比べものにならないと思います。私もプロの選手も同じ人間です。できること、できないことが違って心があるのは同じです。プロの選手だからといって心が強いのでしょうか。何を言っても良いのでしょうか。いいえ、違います。辛いときこそみんなんで手を取りあって支えてあげませんか。ワン フォー オール・オールフォー ワンという言葉があるように、普段私たちは村上選手の活躍に勇気づけられています。だからこそ、村上選手が辛い思いをしているときは私たち観客が勇気づける番です。誰だって周りからの応援があれば頑張ろうと思えるはずですよ。

感動の裏には、闇の部分が潜んでいました。SNSは自分の意見が気軽に書けます。逆に言えば、書けてしまう場所です。匿名でひどい批判の言葉でも無責任に発言ができてしまいます。でも書けたからといって、悪口や嫌なことを書いていいところではありません。

人生の時間は限られています。限られている時間の中で使う言葉は美しく優しいものになるよう日々心がけたいです。言葉には力があります。私はそれは良いことだと信じています。だからこそみんなが美しい言葉を使い、優しい世界が広がることを願っています。

昭和60年10月1日発行の「公民館だより (No.42)」掲載の『ふるさとたんほう33 <逢染川 (小川川) >を紹介します。

復刻版

ふるさとたんほう33 逢染川(小川川)

逢染川とは小川川の古い名称である。

かつての細川第一小学校の運動場歌にも「逢染川で身を清め北と南の宮柱」と歌われたなつかしい一節である。

「ふるさとたんほう」五号に掲載した「花折坂」と重複するところもあるが、今より約千五百年前、第二十代、安閑天皇の御代、皇太子、市辺押磐皇子を狩りに誘って謀殺(計画殺人)された大泊瀬皇子は、第二十一代雄略天皇として皇位につき給うた。

弘計の二皇子は難をさけて丹波にのがれ、さらに播磨(赤松)へ移られて、豪族の忍海辺細目の下僕として世を忍ばれた。

約二十年后に、播磨の国司であった条部の小盾が穀物を収納するため細目の家に来た。その歓迎の要にて、自ら皇孫であることを打ち明けられた。

驚いた小盾らの尽力により無事に都へお帰りになられた。都では雄略天皇がお七くなくになつて、第二十二代、清寧天皇の御代となった。御子が無かった天皇は、皇統が絶えるのを憂いておられた天竺で

もあり、直ちに二皇子を奉迎する勅使(使い)を派遣された。丙皇子が、都からの勅使と出会ったのが小川谷で、そこから逢染の名が起り、小川川を逢染川と呼ぶようになったと伝えられている。

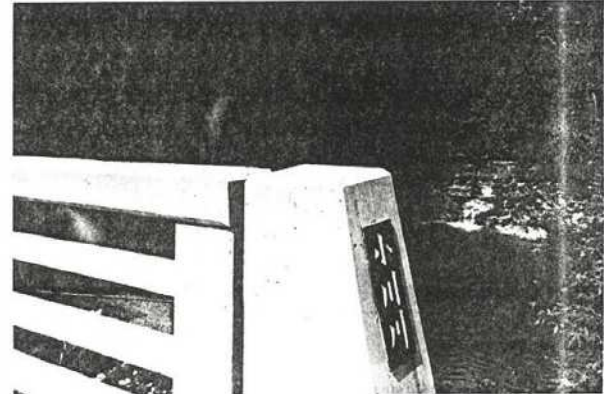
往古(太古)は、細川は志保に属していたこと、また、淡河が湖水であった当時、湖水の水は石切りを起して逢染川に注いでいたと伝えられることも、真偽は別として付記しておく。

古歌 文・信国清

一、光ます大国王の神わざにあい染川の清きをぞ知る
一、光さす逢染川の流れは
今にも神の流れしるけき



▲ 下芝原バス停



▲ 鍛冶橋

逢染川(小川川)

※次回は『ふるさとたんほう34 <草加野 開拓神社>』を掲載します。お楽しみに。



2月 細川町公民館カレンダー

〒673-0713
 三木市細川町豊地55-1
 発行 細川町公民館
 Tel 0794-86-2059
 Fax 0794-86-2870
 （令和6年2月）

日	曜	行事予定	開催時間	備考
1	木	乳幼児教育学級(ひよこクラブ)親子あそび 講師:児童センター職員	10:00~	
2	金	民生委員児童委員会	19:00~	
3	土	HOSOKAWAスキー・スノーボード教室 	受付5:15 出発5:30	ハチ高原スキー場 
		スポーツ21 ステップエクササイズ	12:30~	
4	日			
5	月			
6	火			
7	水			
8	木			
9	金	地推協・高齢者・ゆとり講座合同 館外研修(姫路平和記念館、瀬菊酒造他)	8:50~	
10	土	細川地域学校 いろいろたいけん隊 		
11	日	建国記念の日(休館日)		
12	月	振替休日(17時まで開館)		
13	火	買い物バス体験会(イオン三木店)	神姫バス 9:40発	細川町公民館前
		細川町区長協議会	19:30~	
14	水	買い物バス体験会(イオン三木店)	神姫バス 9:40発	細川町公民館前
15	木	乳幼児教育学級(ひよこクラブ)体操教室 講師:川村侑香里さん	10:00~	
		スポーツ21 ソフトバレーボール	19:00~	
16	金	サロン パンダ	10:00~	
17	土	スポーツ21 フープエクササイズ 講師:川端敦子さん 	12:30~	
18	日			
19	月			
20	火	住民税(市・県民税)の申告(税務課) 会場:細川町公民館 講座室	9:30~11:30	*受付は、終了30分前までに済ませて ください。確定申告の相談はしていません ので、ご注意ください。
21	水			
22	木	細川ふれあいサロン(なごみ会)	10:00~	
23	金	天皇誕生日(休館日)		
24	土			
25	日			
26	月			
27	火			
28	水	子育てキャラバン	10:00~	
		細川ふれあいバス定例会	13:00~	
		暮らし・生活部会	19:30~	
29	木	月末休館日		

※掲載内容は、1月9日現在のものです。内容変更が生じる場合もありますのでその点ご了承ください。
 ※日曜日・振替休日の公民館閉館時間は午後5時です。

